

令和2年度

事業説明資料

【事後評価】

会計	款	項	目	事業コード	事業名
01	02	01	05	124070	市有財産適正管理事業費

単位:千円

		前年度 決算額	当該年度 決算額	次年度 現計予算額	決算額 前年比
事業費		13,211	4,077		-9,134
財源内訳	国費	0	0		0
	県費	0	0		0
	地方債	0	0		0
	その他	0	0		0
	一般財源	13,211	4,077		-9,134

特定財源の内訳					
事業期間	単年度繰返	期間限定	令和2年度	~	令和2年度

部重点施策における目標
-------------

市有財産の適正な管理を推進する

事業開始の背景・経緯

適正な財産の保有量とあり方の検討が求められている。未利用市有財産の売却、貸付を促進し、財産収入を増やすとともに、維持管理経費の削減が必要である。

事業概要

旧料亭「まん福」の解体設計 1,210千円  
 公売予定地の測量及び地籍調査 2,813千円  
 ・市有財産公売 9件  
 ・市有財産貸付 43件  
 公共施設マネジメント計画の推進 54千円  
 ・公共施設マネジメント計画「実施計画編」を策定

担当部署	12150000 財務部 契約管財	担当課長	古川 昌
------	-------------------	------	------

意見・要望等の状況

事業手法の詳細 1

市有財産適正管理事業費 4,077千円

旧料亭「まん福」の解体設計 1,210千円  
 今後活用が見込まれない旧料亭「まん福」の建物解体工事費を算出

未利用の市有財産の売却 2,813千円  
 (1)普通財産の中から、売却可能な財産を選定  
 (2)売却を行うための事前準備として、測量や地籍調査を行い売却価格を決定 【実績】土地測量5件  
 (3)公売地への立て札の設置、ホームページ及び広報へ掲載し、公売PRを実施  
 (4)公売の実施 【実績】7件  
 (5)入札を執行し、落札者に売却  
 (6)入札への申し込みの無かった物件及び不落札となった物件を随時公売 【実績】2件

・普通財産土地の貸付促進 【実績】43件  
 単年度での貸付を基本とすることから、当年度に利用予定の無い土地は積極的に貸付実施

公共施設マネジメント計画の推進 54千円  
 事務用品や書籍を購入  
 公共施設の最適な施設保有量・配置・コスト縮減・平準化の実現のため、公共施設マネジメント計画の「実施計画編」を10月に策定

令和2年度

事業説明資料

【事後評価】

会計	款	項	目	事業コード	事業名
01	02	01	05	124070	市有財産適正管理事業費

事業手法の詳細 2

事業手法の詳細 3

令和2年度

事業説明資料

【事後評価】

会計	款	項	目	事業コード	事業名
01	02	01	05	124080	庁舎設備等改修事業費

単位:千円

		前年度 決算額	当該年度 決算額	次年度 現計予算額	決算額 前年比
事業費		32,908	51,621		18,713
財源内訳	国費	0	0		0
	県費	0	0		0
	地方債	30,100	30,400		300
	その他	0	0		0
	一般財源	2,808	21,221		18,413

特定財源の内訳

--	--	--	--	--	--

事業期間		単年度繰返		期間限定	令和2年度 ~ 令和2年度
------	--	-------	--	------	---------------

部重点施策における目標

--	--	--	--	--	--

事業開始の背景・経緯

庁舎は設備改修等を進め、長寿命化を図る。  
処理期限が定められているPCB廃棄物を計画的に廃棄する。

事業概要

本館給排水設備改修工事 31,009千円  
設計業務 2,365千円  
・給排水設備改修工事(第2・3期分)修正設計  
・本庁舎照明設備改修工事 修正設計  
・議場空調設備改修工事 実施設計  
PCB廃棄物処理、産業廃棄物収集運搬等 8,606千円  
庁舎設備等改修事業(繰越明許費) 9,641千円  
・本庁舎電話交換設備増設  
・石鳥谷総合支所庁舎電話交換設備更新

担当部署	12150000 財務部 契約管財	担当課長	古川 昌
------	-------------------	------	------

意見・要望等の状況

--	--	--	--

事業手法の詳細1

庁舎設備改修事業 41,980千円  
【うち特定財源】合併特例債 32,054千円 × 95% 30,400千円

本庁舎本館給排水設備改修工事 31,009千円【特定財源】  
本館西側(1~3階)のトイレ及び給湯室の設備改修を行い、管の漏水や詰まりを改善、衛生的な施設を維持する工事を実施

設計業務 2,365千円  
翌年度の工事に向けて、必要な修正設計及び実施設計を行った  
・本庁舎本館給排水設備改修(第2期分)修正設計 374千円【特定財源】  
・本庁舎本館給排水設備改修(第3期分)修正設計 253千円【特定財源】  
・本庁舎照明設備改修 修正設計 418千円【特定財源】  
・議場空調設備改修 実施設計 1,320千円

PCB廃棄物処理、産業廃棄物収集運搬等 8,606千円  
PCB廃棄物処理 8,180千円  
これまでの照明設備改修等に伴い発生したPCB廃棄物を適切に処理施設まで運搬処分した  
【内訳】(高濃度)処分費250kg 7,084千円  
運搬費 94千円  
(低濃度)処分費1,454kg 628千円  
運搬費 374千円

・産業廃棄物収集運搬業務委託 170千円  
・食品放射能検査装置他移動業務委託 256千円

庁舎設備等改修事業 9,641千円【繰越明許】  
・本庁舎電話交換設備増設 2,711千円  
・石鳥谷総合支所庁舎電話交換設備更新 6,930千円  
老朽化した電話交換機の更新

令和2年度

事業説明資料

【事後評価】

会計	款	項	目	事業コード	事業名
01	02	01	05	124080	庁舎設備等改修事業費

事業手法の詳細 2

事業手法の詳細 3